

視聴覚教育

NO 105

発行日 59.9.1
 発行 岡崎市AVL
 編集
 広報委員会

メカトロピニア時代と視聴覚教育

視聴覚部副部長 野村 鉦吉

21世紀まであと16年。この間に科学技術がどれだけ進歩するのか、進歩が速すぎて予測もつかない。あらゆる研究のデータ処理に、コンピュータが使われ、研究の速度と大きさを飛躍的に拡大した。生産力も爆発的に高まった。オートメーションの中にロボットが作動し、自動化、省力化、合理化が同時に進んでいる。このメカニズムにより高度化をもたらしたのがエレクトロニクスである。岡崎市がメカトロピニア構想をもって、未来を切り開かんとしているのも、現代の反映そのものである。

この時代の発展に教育はどう取り組むかといった面の構想がおくれているように思う。視聴覚教育は、教育の一部であるが、この時代の要請に応える上で非常に重要な分野である。

世界中の現象は瞬時にして衛星を通じて入手できる時代であり

生命科学分野、高分子科学分野、光通信分野、そして精神科学分野においても長足の進歩をあげている。私たちは、日本人であると同時に、地球社会に世界市民として生きる知識、技能、教養を持った人でなければならなくなってきている。

そのために、教育は、現時点の運営面で新しい発想を必要としている。詰め込み、教え込み方式を乗り越え、生き生きと希望に燃えて学び、しかも入試を克服できる学力を身につけさせる方式の創造が求められている。灰色からバラ色にシシなくては、世界に雄飛する気力も、広い視野も育たない。視聴覚機器一つ使うにも、こういった視野を与えたい。情報処理能力と創造性は、自ら求め自ら研究し処理していかなくては身につかない。このために、教師は、係だけに機器をこわらせるだけでなく、意欲のある者に、自由に使わせる方向で、その活用の援助者としての役割を期待するものである。

ニューメディア用語

CAI

Computer Aided Instruction

を制御し、教師の働きを代行させようとする自動個別教授学習システムのこと。多量の情報貯蔵、および速い検索により、個別指導が可能となり、多量の教材、学習プロセスの記録保存により、効果的な学習ができる。

実り多き

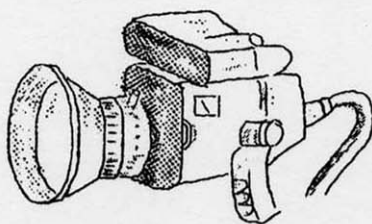
夏期実技講習会

今年も、みなさんの積極的な参加をいただき、盛会な講習会が行われました。参加された方々の“声”をお聞き下さい。

★ VTR講習会に参加して

城北中 青山道雄

「家康と岡崎」これは、夏期実技講習会で完成した作品の題名である。家康にゆかりのある大樹寺などを撮影した数本のテープより映像をつなぎ、これにBGMやナレを吹き込んで一つの作品をつくる編集実技講習会であった。本年度は、リマチックという従来よりも画質の良いテープに編集した。このため、作品の展示会では出席者の方々から「美しい作品だ」ということがもれ、会が盛り上がった。私達は、児童生徒の心に残る感動する作品、美しい作品をつくることの大切さを感じた。そのための力量を高める必要性を教えられた実技講習会であった。



★ 校内放送講習会に学ぶ

六ツ美北部小 小川規博

猛暑にもかかわらず、非常に多くの学校が参加された。会場を見回してみると、NHKのアナウンサーの話を熱心に聞き入っている子が多かった。子ども達にとり、本職のアナウンサーに指導を受けるといのは、一生に何度もあることではないと思う。それだけに、この機会を逃がさないようにと、力が入るのも当然であろう。本校も、過去この講習会で多くのことを学び、校内放送にどれ程役立ったことか。これからも、この講習会で学んだことを生かし、校内放送の向上を目指してがんばりたいと思う。

ライブラリーだより

自作TPP作品募集

〔資格〕 市内小中学校に勤務の先生。

〔規定〕 ① 一時間または小単元用で教科領域は自由。

② 一人一点で、TPP枚数は制限なし。

③ 未発表の創作で、作成方法は自由。

〔その他〕 作品はTPP一枚ごとに校名・氏名を記入する。封筒に出品表をはり、枚数を記入。出品表30枚を同封のこと。

〔提出先〕 岡崎市視聴覚ライブラリー。9月30日(木)必着。

※ 二期の教材配達サービスは、9月(火)より開始。